
真実と偽りと.....

吹雪

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

真実と偽りと……

【コード】

N9803J

【作者名】

吹雪

【あらすじ】

「そんなの嘘だー」

ルーチェモンとの

闘いが終わりその後の、デジモンフロンティアの世界……

リアルワールドの崩壊 仲間を失い更に他次元へ飛ばされてしまう
拓也

そこで、彼を待ち受けるものは……

クロスオーバー作品です。

エピソード

全ての闘いは終わった……………

終わったはずだった

けど……

ただ、そう信じていかっただけなのかもしれない……………

リアルワールドに戻って来て

数年経ったある日

「俺」は友人に呼び出されたんだ……………

この先

何が待っているかも知らないで………

ふと見上げた

先にある時計は

17:30をさしていた

時間は17時

場所は、

「いつもの場所」

送られきたメール

とにらめっこしながら待つ

「拓也」

振り向けば
後ろを一つに縛った

少年

「よっ…輝二

って自分で呼び出しておいて、遅いじゃねえか………輝一となんか
あったか？」

普段クールで、
時間や決まりはしっかり守る奴が

集合場所を30分も
遅れるなんて

何かあったとしか考えられず

つい双子の兄の事かと聞いてしまった

「あ…すまん
別になんでもない
アハハ……………」

(なんか、違う)

妙な違和感を感じつつも。
その話は、終わらせた。

「なあ…今何階に向かっているんだ？しかもこのエレベーターって
！？」

何かのハジマリ(前書き)

前話が中途半端に終わってしまったので、反省。

本編スタート……

みたいなっ。

何かのハジマリ

「……お・まえには……

うっうっ

エレベーターに乗り
話しかけた途端……
苦しがる、輝二……

「気をつけるんだ……たくや……おま……えは
……俺達の……

やめろっ……やめ……

ぐああー……

……

……

ククッ

気づくのが遅いよ

憎たらしき

伝説の十闘士」

苦しみから、解放された次の瞬間

声のトーンが変わり

輝二の口から

子供の声が……………

（聞きたくもなかった）

（思い出したくもなかった）

「なっ……………その声は」

（だって……………）

「この体はもらったよ……いや、この体だけじゃない
他の……」

“そう君の周り全てを”

さあて、どうしようかなっフフッ

」

(子供の声とは裏腹に冷酷で残虐で………)

「何を考えてるかは知らないが、輝二の体から出て行けっ」

(多くの犠牲を払ってやっと、倒したハズの敵………)

(そいつが大事な友の体に乗っ取っちまいやがった………)

「僕はねこの時を待っていたんだ。

君達が壊した体を再生する事はできなかったけどね、
どうにか夢が叶いそうだよ。フフッ

君の体も欲しかったんだけれど……

それじゃあ

つまらないから……」

「君だけを生かしてあげる………そんで

あとでたっぷり遊んであげるよ」

そっぴい終わると

今まで

エレベーターの内部であった場所が、
辺り一面「暗黒」と化す。

「……………」

何が、起こってるんだよ……………」

わけわからねえ……………」

「

今日の前で起こった事実を信じる事は出来ず……………」

暗黒に落ちて行く体

遠退く意識の中

まるで、“自分”が

誰かと
会話していた
ような感覚に陥るも

その意識だけを繋ぎ止めておくだけでいっばいだった俺に

「記憶する」という考えは持ち合わせていなかった……。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9803j/>

真実と偽りと.....

2010年10月10日07時40分発行